

---

電力広域的運営推進機関システム

---

広域機関システム - 広域予備率 Web 公表システム間

IF 仕様書（案）

電力広域的運営推進機関

---

## 目次

NO	記載内容	ページ
1	広域予備率 Web 公表システム外部インターフェース	3

---

## 1. 広域予備率 Web 公表システム外部インターフェース

広域予備率 Web 公表システムは広域機関システムの系統情報公表 WebAPI を介して、広域予備率関連情報を取得する。系統情報公表 WebAPI については、【系統情報公表 WebAPI 仕様書\_概要】および【系統情報公表\_WebAPI 仕様書】を参照のこと

---

電力広域的運営推進機関システム

系統情報公表 WebAPI 仕様書\_概要

電力広域的運営推進機関

---

## 目次

NO	記載内容	ページ
1	WebAPI 連携仕様	3
2	通信仕様	5
3	WebAPI 一覧	8

---

## 2. WebAPI 連携仕様

### 2.1. 連携仕様概要

系統情報公表 WebAPI は、利用者の取得したい情報を XML ファイルにて提供を行うインタフェースである。

WebAPI 利用者が WebAPI を利用するためには、http のリクエストパラメータを設定してリクエストを送信する。各 WebAPI のリクエストパラメータについては【系統情報公表\_WebAPI 仕様書】を参照のこと。

各 WebAPI はリクエストを受け付ける際にユーザ ID、パスワードにより認証を行うため、利用者からの http リクエストパラメータにユーザ ID、パスワードを設定して連携を行う。また、SSL 認証を行うため、リクエストを行う際は https にて連携を行う。

系統情報公表 WebAPI はファイル取得系 WebAPI のみであり、提供する WebAPI については、4.WebAPI 一覧を参照のこと。

取得できる XML ファイルの仕様は【系統情報公表\_WebAPI 仕様書】を参照のこと。

SSL 認証等、クライアントサーバ間の連携仕様は 1.2 連携仕様以降を参照のこと。

## 2.2. 連携仕様

### 2.2.1. ファイル取得系 WebAPI

WebAPI 利用者は系統情報公表の WebAPI を用いて取得したい情報のファイルを取得する。WebAPI 利用者はリクエストのパラメータに取得したい情報の対象日を指定し、POST メソッドで送信する。

WebAPI では、リクエストで指定した対象日の結果通知をレスポンスとして XML を生成し、ZIP 形式で圧縮して返信する。

連携イメージを図 2-1 に記述する。

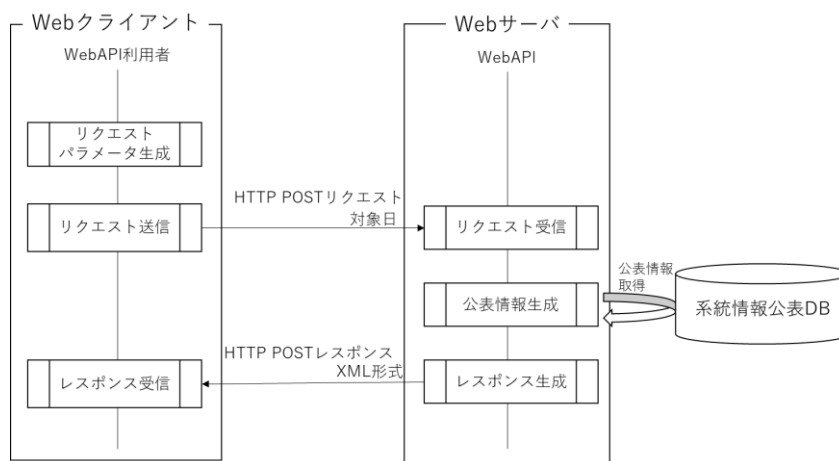


図 2-1 連携イメージ

---

## 3. 通信仕様

### 3.1. クライアントサーバ通信

#### 3.1.1. SSL 認証

---

インターネット網を介して通信を行うにあたり、サーバ及びクライアントに電子証明書を配付し、SSL 相互認証(SSL サーバ認証+SSL クライアント認証)を行うことにより、盗聴、改ざん、なりすましへの対応を行う。

電子証明書の運用については、【発電計画等受領業務 EDI 共通規格】を参照。

#### 3.1.2. ユーザ ID、パスワードによる認証

---

系統情報公表 WebAPI は SSL 認証と合わせてユーザ ID、パスワードによる認証も実施する。そのため、系統情報公表 WebAPI を利用する場合は、広域機関に対して事業者コードの取得、広域機関システムの利用申請を実施する必要がある。

#### 3.1.3. 接続間隔について

---

系統情報公表 WebAPI への接続間隔については、内部的な制限は設けないが 10 秒以上の間隔を設けることとする。



---

## 3.2. HTTP 通信

系統情報公表 WebAPI は、プロトコルは HTTP とし、HTTP リクエスト、HTTP レスポンスの授受を行う。なお、HTTP のバージョンは 1.1 以上とする。

系統情報公表 WebAPI は HTTP リクエスト、HTTP レスポンスのボディ部にリクエストパラメータや結果コード等を記載する。HTTP リクエスト、HTTP レスポンスの構造を図 3-1 に記述する。HTTP の詳細な仕様については【RFC2616】を参照。

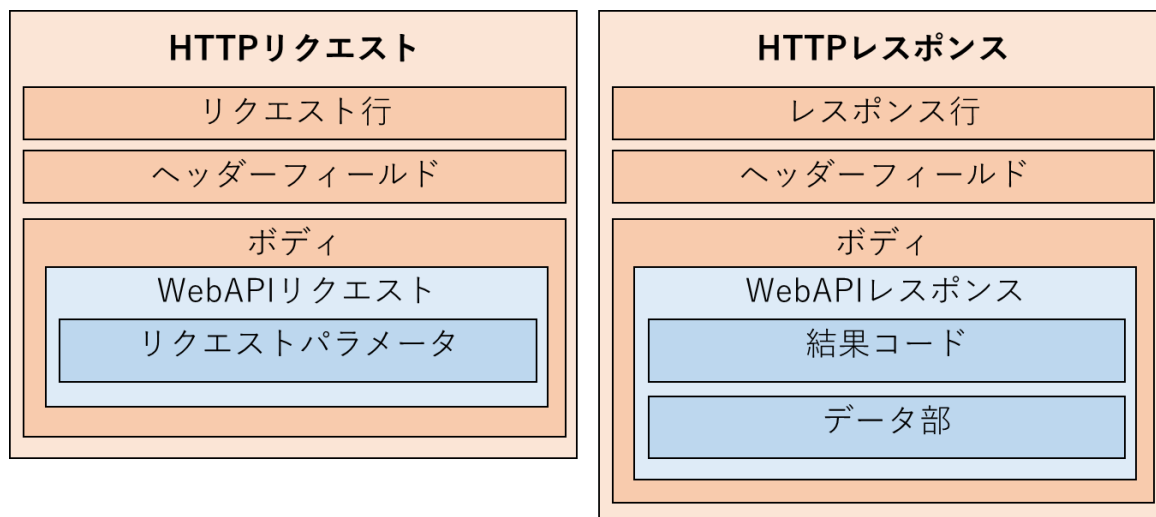


図 3-1 HTTP リクエスト・レスポンス構造

---

### 3.2.1. HTTP リクエスト

---

取得したい情報に対応した URL に対して POST メソッドでリクエストを送信する。

URL やパラメータについては【系統情報公表\_WebAPI 仕様書】を参照。

### 3.2.2. HTTP レスポンス

---

送信した HTTP リクエストに対して広域機関システムより HTTP レスポンスを返却する。

HTTP レスポンスの内容については【系統情報公表\_WebAPI 仕様書】を参照。

### 3.2.3. WebAPI リクエスト

---

WebAPI のリクエストとして、リクエストパラメータを指定する。

各 WebAPI のリクエストパラメータについては【系統情報公表\_WebAPI 仕様書】を参照。

### 3.2.4. WebAPI レスポンス

---

WebAPI のレスポンスとして、結果コード、データ部を返却する。結果コードが 0000（正常終了）でない場合は、データ部は空となる。データ部は取得したい情報の XML ファイルを ZIP 圧縮したものである。各 WebAPI のレスポンスについては【系統情報公表\_WebAPI 仕様書】を参照。

---

## 4. WebAPI 一覧

系統情報公表 WebAPI の一覧を表 4-1 に記述する。

表 4-1 WebAPI 一覧

No	大分類	WebAPI 名	APIID
1	広域予備率	広域予備率ブロック情報（週間）取得	CC11B011
2	ブロック情報	広域予備率ブロック情報（翌日・当日）取得	CC11B012
3	広域予備率	広域予備率連系線情報（週間）取得	CC11B021
4	連系線情報	広域予備率連系線情報（翌日・当日）取得	CC11B022

---

電力広域的運営推進機関システム

系統情報公表\_WebAPI 仕様書

電力広域的運営推進機関

---

## 目次

NO	記載内容	ページ
1	WebAPI 仕様	3
2	RFC 2616 規格ステータスコード一覧	7
3	業務結果コード一覧	8
4	外部 IF 定義	9

システム名	電力広域的運営推進機関システム	システムID	OCCTO
WebAPI名	広域予備率ブロック情報（週間）取得	WebAPI ID	CC11B011

#### WebAPI仕様

##### 1. 機能概要

外部クライアントから呼び出され、広域予備率ブロック情報（週間）を取得する。

##### 2. メソッド

getWeeklyBlockInfo

##### 3. URLパス

受注後開示

##### 4. パラメータ

パラメータ名	型	説明	必須
userid	string	要求元のユーザID	○
password	string	要求元のユーザIDに紐づくパスワード	○
tgtWeekFrom	string	取得する策定週の開始（YYYYMMW形式）	○
tgtWeekTo	string	取得する策定週の終了（YYYYMMW形式）	○

##### 5. 必須HTTPヘッダ

ヘッダ項目名	型	説明
Content-Type	string	"application/x-www-form-urlencoded" を指定
Host	string	"occtonet.occto.or.jp" を指定

##### 6. ステータスコード

ステータスコード	意味
200	OK 正常終了
200以外	NG 異常終了

(ステータスコードの説明は"RFC 2616規格ステータスコード一覧"を参照)

##### 7. レスポンス

パラメータ名	型	説明
Content-Type (レスポンスヘッダ)	string	"application/zip; charset=UTF-8"
resultcode (レスポンスヘッダ)	string	"業務結果コード一覧"を参照
なし (ボディ)	Base64	Base64にエンコードしたZIP形式で圧縮したXMLファイル フォーマットは「外部IF_広域予備率ブロック情報（週間）」を参照

システム名	電力広域的運営推進機関システム	システムID	OCCTO
WebAPI名	広域予備率ブロック情報（翌日・当日）取得	WebAPI ID	GC11B012

#### WebAPI仕様

##### 1. 機能概要

外部クライアントから呼び出され、広域予備率ブロック情報（翌日・当日）を取得する。

##### 2. メソッド

getDailyBlockInfo

##### 3. URLパス

受注後開示

##### 4. パラメータ

パラメータ名	型	説明	必須
userid	string	要求元のユーザID	○
password	string	要求元のユーザIDに紐づくパスワード	○
tgtDateFrom	string	取得対象日の開始 (YYYYMMDD形式)	○
tgtDateTo	string	取得対象日の終了 (YYYYMMDD形式)	○

##### 5. 必須HTTPヘッダ

ヘッダ項目名	型	説明
Content-Type	string	"application/x-www-form-urlencoded" を指定
Host	string	"occtonet.occto.or.jp" を指定

##### 6. ステータスコード

ステータスコード	意味
200	OK 正常終了
200以外	NG 異常終了

(ステータスコードの説明は"RFC 2616規格ステータスコード一覧"を参照)

##### 7. レスポンス

パラメータ名	型	説明
Content-Type (レスポンスヘッダ)	string	"application/zip; charset=UTF-8"
resultcode (レスポンスヘッダ)	string	"業務結果コード一覧"を参照
なし (ボディ)	Base64	Base64にエンコードしたZIP形式で圧縮したXMLファイル フォーマットは「外部IF_広域予備率ブロック情報（翌日・当日）」を参照

システム名	電力広域的運営推進機関システム	システムID	OCCTO
WebAPI名	広域予備率連系線情報（週間）取得	WebAPI ID	GC11B021

#### WebAPI仕様

##### 1. 機能概要

外部クライアントから呼び出され、広域予備率連系線情報（週間）を取得する。

##### 2. メソッド

getWeeklyRklineInfo

##### 3. URLパス

受注後開示

##### 4. パラメータ

パラメータ名	型	説明	必須
userid	string	要求元のユーザID	○
password	string	要求元のユーザIDに紐づくパスワード	○
tgtWeekFrom	string	取得する策定週の開始（YYYYMMW形式）	○
tgtWeekTo	string	取得する策定週の終了（YYYYMMW形式）	○

##### 5. 必須HTTPヘッダ

ヘッダ項目名	型	説明
Content-Type	string	"application/x-www-form-urlencoded" を指定
Host	string	"occtonet.occto.or.jp" を指定

##### 6. ステータスコード

ステータスコード	意味
200	OK 正常終了
200以外	NG 異常終了

(ステータスコードの説明は"RFC 2616規格ステータスコード一覧"を参照)

##### 7. レスポンス

パラメータ名	型	説明
Content-Type (レスポンスヘッダ)	string	"application/zip; charset=UTF-8"
resultcode (レスポンスヘッダ)	string	"業務結果コード一覧"を参照
なし (ボディ)	Base64	Base64にエンコードしたZIP形式で圧縮したXMLファイル フォーマットは「外部IF_広域予備率連系線情報（週間）」を参照



システム名	電力広域的運営推進機関システム	システムID	OCCTO
WebAPI名	広域予備率連系線情報（翌日・当日）取得	WebAPI ID	GC11B022

#### WebAPI仕様

##### 1. 機能概要

外部クライアントから呼び出され、広域予備率連系線情報（翌日・当日）を取得する。

##### 2. メソッド

getDailyRklineInfo

##### 3. URLパス

受注後開示

##### 4. パラメータ

パラメータ名	型	説明	必須
userid	string	要求元のユーザID	○
password	string	要求元のユーザIDに紐づくパスワード	○
tgtDateFrom	string	取得対象日の開始（YYYYMMDD形式）	○
tgtDateTo	string	取得対象日の終了（YYYYMMDD形式）	○

##### 5. 必須HTTPヘッダ

ヘッダ項目名	型	説明
Content-Type	string	"application/x-www-form-urlencoded" を指定
Host	string	"occtonet.occto.or.jp" を指定

##### 6. ステータスコード

ステータスコード	意味
200	OK 正常終了
200以外	NG 異常終了

(ステータスコードの説明は"RFC 2616規格ステータスコード一覧"を参照)

##### 7. レスポンス

パラメータ名	型	説明
Content-Type (レスポンスヘッダ)	string	"application/zip; charset=UTF-8"
resultcode (レスポンスヘッダ)	string	"業務結果コード一覧"を参照
なし (ボディ)	Base64	Base64にエンコードしたZIP形式で圧縮したXMLファイル フォーマットは「外部IF_広域予備率連系線情報（翌日・当日）」を参照

システム名	電力広域的運営推進機関システム	システムID	OCCTO
-------	-----------------	--------	-------

RFC 2616規格ステータスコード一覧

RFC項番	コード	内容(英語)	内容(日本語)	説明
<b>10.1 Informational 1xx</b>				
10.1.1	100	Continue	継続	クライアントはリクエストを継続できる。
10.1.2	101	Switching Protocols	プロトコル切替え	サーバはリクエストを理解し、遂行のためにプロトコルの切替えを要求している。
<b>10.2 Successful 2xx</b>				
10.2.1	200	OK	正常終了	リクエストは成功し、レスポンスとともに要求に応じた情報が返される。
10.2.2	201	Created	作成	リクエストは完了し、新たに作成されたリソースのURIが返される。
10.2.3	202	Accepted	受理	リクエストは受理されたが、処理は完了していない。
10.2.4	203	Non-Authoritative Information	信頼できない情報	オリジナルのデータではなく、ローカルやプロキシ等からの情報であることを示す。
10.2.5	204	No Content	内容なし	リクエストを受理したが、返すべきレスポンスエンティティが存在しない場合に返される。
10.2.6	205	Reset Content	内容のリセット	リクエストを受理し、ユーザーエージェントの画面をリセットする場合に返される。
10.2.7	206	Partial Content	部分的な内容	部分的GETリクエストを受理したときに、返される。
<b>10.3 Redirection 3xx</b>				
10.3.1	300	Multiple Choices	複数の選択	リクエストしたリソースが複数存在し、ユーザやユーザーエージェントに選択肢を提示するときに返される。
10.3.2	301	Moved Permanently	恒久的に移動した	リクエストしたリソースが恒久的に移動されているときに返される。Location:ヘッダに移動先のURLが示されている。
10.3.3	302	Found	発見した	リクエストしたリソースが一時的に移動されているときに返される。
10.3.4	303	See Other	他を参照せよ	リクエストに対するレスポンスが他のURLに存在するときに返される。
10.3.5	304	Not Modified	未更新	リクエストしたリソースは更新されていないことを示す。
10.3.6	305	Use Proxy	プロキシを使用せよ	レスポンスのLocation:ヘッダに示されるプロキシを使用してリクエストを行わなければならないことを示す。
10.3.7	306	(Unused)	将来のために予約されている	ステータスコードは前のバージョンの仕様書では使われていたが、もはや使われておらず、将来のために予約されているとされる。
10.3.8	307	Temporary Redirect	一時的リダイレクト	リクエストしたリソースは一時的に移動されているときに返される。
<b>10.4 Client Error 4xx</b>				
10.4.1	400	Bad Request	リクエストが不正である	定義されていないメソッドを使うなど、クライアントのリクエストがおかしい場合に返される。
10.4.2	401	Unauthorized	認証が必要である	Basic認証やDigest認証などを行うときに使用される。
10.4.3	402	Payment Required	支払いが必要である	現在は実装されておらず、将来のために予約されているとされる。
10.4.4	403	Forbidden	禁止されている	リソースにアクセスすることを拒否された。リクエストはしたが処理できないという意味。
10.4.5	404	Not Found	未検出	リソースが見つからなかった。
10.4.6	405	Method Not Allowed	許可されていないメソッド	許可されていないメソッドを使用しようとした。
10.4.7	406	Not Acceptable	受理できない	Accept関連のヘッダに受理できない内容が含まれている場合に返される。
10.4.8	407	Proxy Authentication Required	プロキシ認証が必要である	プロキシの認証が必要な場合に返される。
10.4.9	408	Request Timeout	リクエストタイムアウト	リクエストが時間以内に完了していない場合に返される。
10.4.10	409	Conflict	矛盾	要求は現在のリソースと矛盾するので完了できない。
10.4.11	410	Gone	消滅した	ファイルは恒久的に移動した。どこに行ったかもわからない。
10.4.12	411	Length Required	長さが必要	Content-Length ヘッダがないのでサーバがアクセスを拒否した場合に返される。
10.4.13	412	Precondition Failed	前提条件で失敗した	前提条件が偽だった場合に返される。
10.4.14	413	Request Entity Too Large	リクエストエンティティが大きすぎる	リクエストエンティティがサーバの許容範囲を超えている場合に返す。
10.4.15	414	Request-URI Too Long	リクエストURIが大きすぎる	URIが長すぎるのでサーバが処理を拒否した場合に返す。
10.4.16	415	Unsupported Media Type	サポートしていないメディアタイプ	指定されたメディアタイプがサーバでサポートされていない場合に返す。
10.4.17	416	Requested Range Not Satisfiable	リクエストしたレンジは範囲外にある	実ファイルのサイズを超えるデータを要求した。
10.4.18	417	Expectation Failed	Expectヘッダによる拡張が失敗	その拡張はレスポンスできない。またはプロキシサーバは、次に到達するサーバがレスポンスできないと判断している。
<b>10.5 Server Error 5xx</b>				
10.5.1	500	Internal Server Error	サーバ内部エラー	サーバ内部にエラーが発生した場合に返される。
10.5.2	501	Not Implemented	実装されていない	実装されていないメソッドを使用した。
10.5.3	502	Bad Gateway	不正なゲートウェイ	ゲートウェイ・プロキシサーバは不正な要求を受け取り、これを拒否した。
10.5.4	503	Service Unavailable	サービス利用不可	サービスが一時的に過負荷やメンテナンスで使用不可能である。
10.5.5	504	Gateway Timeout	ゲートウェイタイムアウト	ゲートウェイ・プロキシサーバはURIから推測されるサーバからの適切なレスポンスがなくタイムアウトした。
10.5.6	505	HTTP Version Not Supported	サポートしていないHTTPバージョン	リクエストがサポートされていないHTTPバージョンである場合に返される。

システム名	電力広域的運営推進機関システム	システムID	OCCTO
-------	-----------------	--------	-------

業務結果コード一覧

コード	意味		備考	
	大分類	小分類		
0000	正常終了	正常終了	正常終了	
0002		正常終了(取得データなし)	対象のレコードから取得したデータが0件	
0101	権限エラー	ユーザ認証失敗	ユーザ認証失敗	
0200		要求パラメータ異常	要求パラメータ異常	
0211		ユーザIDが空	リクエストパラメータ異常	
0212		パスワードが空	リクエストパラメータ異常	
0238		開始日付、開始週が空	リクエストパラメータ異常 開始日付や開始週が設定なしの場合	
0239		終了日付、終了週が空	リクエストパラメータ異常 終了日付や終了週が設定なしの場合	
0238	データ異常	開始日付、開始週が異常	リクエストパラメータ異常 形式は、日付:"YYYYMMDD"、週:"YYYYMMW"	
0239		終了日付、終了週が異常	リクエストパラメータ異常 形式は、日付:"YYYYMMDD"、週:"YYYYMMW"	
0240		開始日付と終了日付が逆転	リクエストパラメータ異常	
0241		指定期間が制限超過	開始日付/開始週~終了日付/終了週が一か月を超えている ※開始週YYYYMMWに対して終了週YYYY(MM+1)(W-1)まで許容。 ※開始日付YYYYMMDDに対して、終了日付YYYY(MM+1)(DD-1)まで許容。	
0300	DB異常	DB接続異常	DB接続異常	
0900		異常終了	例外エラー発生	
0999			呼び出しメソッド不正	httpリクエストGETメソッドを使用した場合

※複数の条件に当てはまる場合は「0211.0212」のように、カンマ区切りで該当の結果コードを複数返却することがあります。

WebAPI ID	CC11B011
ファイル名	WeeklyBlockInfo_(ダウンロード日時).xml ※ダウンロード日時:YYYYMMDDhhmmssSSS
IF名称	広域予備率ブロック情報(週間)

項番	伝送項目階層イメージ	補助情報名	繰返	型	桁数	単位	必須	項目内容
1	DATA						○	ルートノード
2	策定週	策定週	1~5	(C)	(7)		○	タグ内に以下属性を付与 策定週="XXXXXX" ※:広域ブロック情報策定週(YYYYMMDDW)
3	対象日	対象日	14	(C)	(8)		○	タグ内に以下属性を付与 対象日="XXXXXXXX" ※XXXXXXXX:広域ブロック情報対象日(YYYYMMDD)
4	区分	区分 区分名	2	(C) (X)	(1) (5)		○	タグ内に以下属性を付与 区分="X" ※X:1=最大需要、2=最小予備率 区分名=区分に対応した名称「最大需要」or「最小予備率」
5	ブロックNo	ブロックNo	1~10	(N)	(2)		○	タグ内に以下属性を付与 ブロックNo="XX" ※XX:1~10
6		ブラックアウト設定		C	1		○	0:設定なし 1:設定あり
7		広域ブロック需要		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
8		広域ブロック供給力		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
9		広域ブロック予備力		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
10		広域ブロック予備率		N	5,2	%		-999.99~999.99 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
11		広域ブロック使用率		N	5,2	%		-999.99~999.99 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
12	エリア	エリア エリア名	1~10	(N) (X)	(2) (3)		○	タグ内に以下属性を付与 エリア="XX" ※XX:"01"(北海道)~"10"(沖縄) エリア名=エリアに対応した名称「北海道」~「沖縄」
13		対象時刻		C	4		○	最大需要、最小予備率である時刻 HHMM形式
14		エリア需要		N	10,3	MW		均平化前の値 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
15		エリア供給力		N	10,3	MW		均平化前の値 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
16		エリア予備力		N	10,3	MW		均平化前の値 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
17		エリア予備率		N	5,2	%		均平化前の値 -999.99~999.99 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
18		エリア使用率		N	5,2	%		均平化前の値 -999.99~999.99 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
19	検索策定週開始			C	7		○	検索条件として入力したtgtWeekFrom 書式:YYYYMMW形式
20	検索策定週終了			C	7		○	検索条件として入力したtgtWeekTo 書式:YYYYMMW形式

WebAPI ID	CC11B012
ファイル名	DailyBlockInfo_(ダウンロード日時).xml ※ダウンロード日時: YYYYMMDDhhmmssSSS
IF名称	広域予備率ブロック情報(翌日・当日)

項番	伝送項目階層イメージ	補助情報名	繰返	型	桁数	単位	必須	項目内容
1	DATA						○	ルートノード
2	対象年月日	対象年月日	1~31	(C)	(8)		○	タグ内に以下属性を付与 対象年月日="XXXXXXXX" ※XXXXXXXX: 広域ブロック情報対象年月日(YYYYMMDD)
3	時刻コード	時刻コード 時刻	48	(C) (X)	(2) (5)		○	タグ内に以下属性を付与 時刻コード=01:[00:00-00:30]~48:[23:30-24:00] 時刻=時刻コードに対応したコマの時刻 01:[00:30]~48:[24:00]
4	ブロックNo	ブロックNo	1~10	(N)	(2)		○	タグ内に以下属性を付与 ブロックNo="XX" ※XX:1~10
5		ブラックアウト設定			C	1	○	0: 設定なし 1: 設定あり
6		広域ブロック需要			N	10,3	MW	ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
7		広域ブロック供給力			N	10,3	MW	ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
8		広域ブロック予備力			N	10,3	MW	ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
9		広域ブロック予備率			N	5,2	%	-999.99~999.99 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
10		広域ブロック使用率			N	5,2	%	-999.99~999.99 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
11	エリア	エリア エリア名	1~10	(N) (X)	(2) (3)		○	タグ内に以下属性を付与 エリア="XX" ※XX:"01"(北海道)~"10"(沖縄) エリア名=エリアに対応した名称「北海道」~「沖縄」
12		エリア需要			N	10,3	MW	均平化前の値 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
13		エリア供給力			N	10,3	MW	均平化前の値 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
14		エリア予備力			N	10,3	MW	均平化前の値 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
15		エリア予備率			N	5,2	%	均平化前の値 -999.99~999.99 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
16		エリア使用率			N	5,2	%	均平化前の値 -999.99~999.99 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
17	検索対象日開始				C	8	○	検索条件として入力したtgtDateFrom 書式: YYYYMMDD形式
18	検索対象日終了				C	8	○	検索条件として入力したtgtDateTo 書式: YYYYMMDD形式

WebAPI ID	CC11B021
ファイル名	WeeklyRklineInfo_(ダウンロード日時).xml ※ダウンロード日時: YYYMMDDhhmmssSSS
IF名称	広域予備率連系線情報(週間)

項番	伝送項目階層イメージ	補助情報名	繰返	型	桁数	単位	必須	項目内容
1	DATA						○	ルートノード
2	策定週	策定週	1~5	(C)	(7)		○	タグ内に以下属性を付与 策定週="XXXXXX" ※:広域連系線情報策定週(YYMMDDWW)
3	連系設備コード	設備コード 設備名	1~99	(C) (X)	(2) (64)		○	タグ内に以下属性を付与 設備コード=XX 設備名=設備コードに対応した連系設備名称
4	対象日	対象日	14	(C)	(8)		○	タグ内に以下属性を付与 対象日="XXXXXX" ※XXXXXX:広域連系線情報対象日(YYMMDD)
5	区分	区分 区分名	2	(C) (X)	(1) (5)		○	タグ内に以下属性を付与 区分="X" ※X:1=最大需要、2=最小予備率 区分名=区分に対応した名称「最大需要」or「最小予備率」
6		ブラックアウト設定		C	1		○	0:設定なし 1:設定あり(当該連系設備が影響を受けるエリアのいずれかがブラックアウト)
7		順方向空容量		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
8		逆方向空容量		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
9		関中フェンス順方向空容量使用コード		C	1		○	関中フェンスの場合(連系設備コード91~94) 0:使用しない 1:使用する 関中フェンス以外の場合 2:関中フェンス以外
10		関中フェンス逆方向空容量使用コード		C	1		○	関中フェンスの場合(連系設備コード91~94) 0:使用しない 1:使用する 関中フェンス以外の場合 2:関中フェンス以外
11		移動供給力		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合、または関中フェンス順方向空容量使用コードと関中フェンス逆方向空容量使用コードが「0:使用しない」の場合、タグなし
12		順方向移動後空容量		N	10,3	MW		エリア予備率均平化のために供給力を移動した後の順方向空容量 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合、または関中フェンス順方向空容量使用コードが「0:使用しない」の場合、タグなし
13		逆方向移動後空容量		N	10,3	MW		エリア予備率均平化のために供給力を移動した後の逆方向空容量 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合、または関中フェンス逆方向空容量使用コードが「0:使用しない」の場合、タグなし
14		順方向分断情報		C	1			1:分断 0:分断なし ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合、または関中フェンス順方向空容量使用コードが「0:使用しない」の場合、タグなし
15		逆方向分断情報		C	1			1:分断 0:分断なし ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合、または関中フェンス逆方向空容量使用コードが「0:使用しない」の場合、タグなし
16	検索策定週開始			C	7		○	検索条件として入力したtgtWeekFrom 書式: YYYMMW形式
17	検索策定週終了			C	7		○	検索条件として入力したtgtWeekTo 書式: YYYMMW形式

WebAPI ID	CC11B022
ファイル名	DailyRklineInfo_(ダウンロード日時).xml ※ダウンロード日時: YYYYMMDDhhmmssSSS
IF名称	広域予備率連系線情報 (翌日・当日)

項番	伝送項目階層イメージ	補助情報名	繰返	型	桁数	単位	必須	項目内容
1	DATA						○	ルートノード
2	対象年月日	対象年月日	1~31	(C)	(8)		○	タグ内に以下属性を付与 対象年月日="XXXXXXXX" ※XXXXXXXX: 広域連系線情報対象年月日(YYYYMMDD)
3	連系設備コード	設備コード 設備名	1~99	(C) (X)	(2) (64)		○	タグ内に以下属性を付与 設備コード=XX 設備名=設備コードに対応した連系設備名称
4	時刻コード	時刻コード 時刻	48	(C) (X)	(2) (5)		○	タグ内に以下属性を付与 時刻コード=01:[00:00-00:30]~48:[23:30-24:00] 時刻=時刻コードに対応したコマの時刻 01:[00:30]~48:[24:00]
5		ブラックアウト設定		C	1		○	0: 設定なし 1: 設定あり (当該連系設備が影響を受けるエリアのいずれかがブラックアウト)
6		順方向運用容量		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
7		逆方向運用容量		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
8		順方向マージン		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
9		逆方向マージン		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
10		順方向計画潮流		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
11		逆方向計画潮流		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
12		順方向空容量		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
13		逆方向空容量		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし
14		関中フェンス順方向空容量使用コード		C	1		○	関中フェンスの場合 (連系設備コード91~94) 0: 使用しない 1: 使用する 関中フェンス以外の場合 2: 関中フェンス以外
15		関中フェンス逆方向空容量使用コード		C	1		○	ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合タグなし 関中フェンスの場合 (連系設備コード91~94) 0: 使用しない 1: 使用する 関中フェンス以外の場合 2: 関中フェンス以外
16		移動供給力		N	10,3	MW		ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合、または、関中フェンス順方向空容量使用コードと関中フェンス逆方向空容量使用コードが「0: 使用しない」の場合、タグなし
17		順方向移動後空容量		N	10,3	MW		エリア予備率均平化のために供給力を移動した後の順方向空容量 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合、または、関中フェンス順方向空容量使用コードが「0: 使用しない」場合、タグなし
18		逆方向移動後空容量		N	10,3	MW		エリア予備率均平化のために供給力を移動した後の逆方向空容量 ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合、または、関中フェンス逆方向空容量使用コードが「0: 使用しない」場合、タグなし
19		順方向分断情報		C	1		○	1: 分断 0: 分断なし ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合、または関中フェンス順方向空容量使用コードが「0: 使用しない」場合、タグなし
20		逆方向分断情報		C	1		○	1: 分断 0: 分断なし ブラックアウト設定が「1:設定あり」の場合、または関中フェンス逆方向空容量使用コードが「0: 使用しない」場合、タグなし
21	検索対象日開始			C	8		○	検索条件として入力したtgtDateFrom 書式: YYYYMMDD形式
22	検索対象日終了			C	8		○	検索条件として入力したtgtDateTo 書式: YYYYMMDD形式